

Syllabus ID	syl.-120613
Subject ID	sub-120305751
更新履歴	20120327新規
授業科目名	工業英語 (Technical English)
担当教員名	出川 智啓
対象クラス	電子制御工学科5年生
単位数	1学修単位(自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする)
必修/選択	必修
開講時期	前期
授業区分	基礎能力系
授業形態	演習
実施場所	電子制御工学科5年HR

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

インターネット時代の技術者は、世界的技術レベルで活躍し、人類の発展に寄与することができますが、その規模での責任を問われることも起こりえます。電子制御工学科の学生は、世界的規模で責任ある情報を発信し、自信を持って受信する能力を身につけるよう努力します。(電子制御工学科学習・教育目標より)

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

英語および物理の基礎が必要

	Weight	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
	◎	D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成
D:コミュニケーション能力を備え、国際社会に発信し、活躍できる能力を身につける。			

学習・教育目標の達成度検査

1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験をもって行う。
2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格をもって当該する学習・教育目標の達成とする。
3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標

TOEIC用教材を通して自身の英語能力を把握し、TOEICスコア350～500点以上を獲得できる。

授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	ガイダンス	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、スケジュール、評価方法と基準等の説明	
第2回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(品詞と働き)	
第3回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(動詞の型と活用)	
第4回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(準動詞)	
第5回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(従属節)	
第6回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(格、接続詞)	
第7回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(冠詞)	
第8回	前期中間試験		×
第9回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(一般英語と工業英語の違い)	
第10回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(一般英語と技術英語の違い)	
第11回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(10-200語程度の英文リーディング)	
第12回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(10-200語程度の英文リーディング)	
第13回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(10-200語程度の英文リーディング)	

第14回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(1000語程度の英文リーディング)	
第15回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、文法の解説(1000語程度の英文リーディング)	
第16回	前期末試験		×
第17回	演習と解説	NEWTON TLTソフト TOEIC TEST Bコース、卒業研究に関する英語論文のレビュー	

課題

出展: Newton TLTソフト TOEIC TEST Bコース(模擬テスト), 授業毎小テスト

提出期限: 次回授業まで

提出場所: 教員研究室

オフィスアワー: 月・火・水曜日、時間16:30-17:00、場所: 出川研究室

評価方法と基準

評価方法:

授業毎に行う小テスト、課題提出状況、定期試験の結果により評価する。

評価基準:

中間試験40%、期末試験40%、課題10%、小テスト5%、自己評価5%

教科書等	e-Learning TOEIC トレーニングソフト Newton TLT、補助教材としてプリントを配布する
先修科目	工業英語(4年)
関連サイトのURL	http://www.rakuten.co.jp/new-study/
授業アンケートへの対応	アンケートに書かれた要望に沿えるよう授業の改善を図る。
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連